

# 平成30年4月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年12月13日

上場会社名 MIC S化学株式会社  
 コード番号 7899 URL <http://www.c-mics.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年12月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 大塚 茂樹  
 (氏名) 原 正常  
 配当支払開始予定日 平成30年1月10日  
 TEL 0561-39-1211

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年4月期第2四半期の連結業績(平成29年5月1日～平成29年10月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年4月期第2四半期	1,251	0.1	35	43.7	37	45.5	26	22.1
29年4月期第2四半期	1,252	2.2	62	118.9	68	108.7	34	59.6

(注) 包括利益 30年4月期第2四半期 28百万円 (39.3%) 29年4月期第2四半期 46百万円 (301.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年4月期第2四半期	5.11	
29年4月期第2四半期	6.56	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年4月期第2四半期	3,876	3,183	82.1	607.59
29年4月期	3,878	3,186	82.2	608.22

(参考) 自己資本 30年4月期第2四半期 3,183百万円 29年4月期 3,186百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年4月期		4.00		6.00	10.00
30年4月期		5.00			
30年4月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年4月期の連結業績予想(平成29年5月1日～平成30年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,583	1.3	114	33.7	118	35.5	92	26.9	17.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年4月期2Q	5,850,000 株	29年4月期	5,850,000 株
期末自己株式数	30年4月期2Q	610,606 株	29年4月期	610,606 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年4月期2Q	5,239,394 株	29年4月期2Q	5,239,394 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外における不安定な政治動向や原油価格の上昇はあるものの、雇用・所得環境の緩やかな回復基調が続いている状況であります。

このような状況のなか、当社グループは新規顧客開拓活動を進め、特に非食品分野の開拓に注力しました。その結果、非食品分野の売上高は増加したものの、食品分野の売上高が減少したことから、売上高は12億51百万円（前年同四半期比0.1%減）となりました。

利益につきましては、原油・ナフサ市況が前年に比べて上がったことによる原材料単価の上昇と訴訟終結に伴う弁護士報酬の費用発生等により、営業利益は35百万円（前年同四半期比43.7%減）となりました。また、受取配当金等を加えた経常利益は37百万円（前年同四半期比45.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は26百万円（前年同四半期比22.1%減）となりました。

用途別の売上高につきましては、食品分野は、畜農産分野や惣菜用向けは増加したものの、水産分野の大きな減少により、売上高は7億38百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

非食品分野では、電子部品及び機械部品包装用が増加し、売上高は2億68百万円（前年同四半期比1.6%増）となりました。

商品等につきましては、突き刺し強度の高いフィルム（SPパック）が堅調に推移したことから、売上高は2億43百万円（前年同四半期比5.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は23億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少いたしました。これは主に商品及び製品が25百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が45百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は15億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ18百万円増加いたしました。これは主に機械装置及び運搬具が17百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、38億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は6億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が15百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は33百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が4百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、6億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は31億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益26百万円を計上したものの、剰余金の配当31百万円により減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は82.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、13億52百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は85百万円(前年同期比35.3%減)となりました。

これは税金等調整前四半期純利益37百万円、減価償却費50百万円、売上債権の減少額60百万円等があったものの、たな卸資産の増加額38百万円、未払消費税等の減少額16百万円、法人税等の支払額29百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は36百万円(前年同期は3億60百万円の獲得)となりました。

これは有形固定資産の取得による支出37百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は34百万円(前年同期は24百万円の使用)となりました。

これは配当金の支払額31百万円等があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年11月8日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,338,796	1,352,890
受取手形及び売掛金	680,990	635,953
電子記録債権	101,908	86,352
商品及び製品	84,161	109,490
仕掛品	26,175	35,230
原材料及び貯蔵品	48,372	52,863
その他	45,663	31,568
貸倒引当金	△2,125	△1,923
流動資産合計	2,323,942	2,302,426
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	333,322	326,346
機械装置及び運搬具(純額)	210,073	227,395
土地	634,701	634,701
その他(純額)	21,774	29,600
有形固定資産合計	1,199,872	1,218,044
無形固定資産	1,097	912
投資その他の資産		
投資有価証券	335,715	336,482
その他	21,860	18,632
貸倒引当金	△3,734	△457
投資その他の資産合計	353,841	354,657
固定資産合計	1,554,811	1,573,615
資産合計	3,878,754	3,876,042

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	420,246	435,504
短期借入金	21,000	21,000
未払法人税等	39,896	17,679
賞与引当金	45,427	—
その他	125,450	184,728
流動負債合計	652,020	658,913
固定負債		
役員退職慰労引当金	13,998	9,835
退職給付に係る負債	543	1,161
資産除去債務	10,500	10,500
その他	14,987	12,233
固定負債合計	40,029	33,730
負債合計	692,049	692,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,911,446	1,906,784
自己株式	△263,394	△263,394
株主資本合計	3,572,362	3,567,700
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,874	3,230
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
その他の包括利益累計額合計	△385,658	△384,302
純資産合計	3,186,704	3,183,397
負債純資産合計	3,878,754	3,876,042

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年5月1日 至平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年5月1日 至平成29年10月31日)
売上高	1,252,962	1,251,228
売上原価	821,049	824,705
売上総利益	431,913	426,523
販売費及び一般管理費	369,238	391,263
営業利益	62,675	35,260
営業外収益		
受取利息	1,066	1,077
受取配当金	4,174	649
作業くず売却益	827	720
その他	1,052	767
営業外収益合計	7,120	3,214
営業外費用		
支払利息	178	183
売上割引	660	722
その他	0	0
営業外費用合計	840	906
経常利益	68,955	37,568
特別利益		
投資有価証券売却益	883	—
特別利益合計	883	—
特別損失		
投資有価証券売却損	16,424	—
特別損失合計	16,424	—
税金等調整前四半期純利益	53,414	37,568
法人税、住民税及び事業税	19,958	7,302
法人税等調整額	△926	3,491
法人税等合計	19,032	10,793
四半期純利益	34,382	26,774
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,382	26,774

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成29年10月31日)
四半期純利益	34,382	26,774
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,183	1,355
為替換算調整勘定	△187	-
その他の包括利益合計	11,995	1,355
四半期包括利益	46,378	28,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	46,378	28,130

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年5月1日 至 平成28年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年5月1日 至 平成29年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	53,414	37,568
減価償却費	46,629	50,444
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,769	△4,163
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,941	△45,427
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△159	△3,479
受取利息及び受取配当金	△5,240	△1,726
支払利息	178	183
投資有価証券売却益	△883	—
投資有価証券売却損	16,424	—
売上債権の増減額(△は増加)	57,565	60,591
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,473	△38,875
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,356	15,258
未払金の増減額(△は減少)	△9,129	17,133
未払消費税等の増減額(△は減少)	△6,339	△16,978
その他	22,659	42,071
小計	166,999	112,602
利息及び配当金の受取額	4,050	2,297
利息の支払額	△178	△183
法人税等の支払額	△39,156	△29,518
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,713	85,197
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△12,962	△37,127
投資有価証券の払戻による収入	4,262	—
投資有価証券の売却による収入	363,479	—
その他	5,229	174
投資活動によるキャッシュ・フロー	360,008	△36,953
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△1,002	—
配当金の支払額	△21,047	△31,396
その他	△2,753	△2,753
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,802	△34,149
現金及び現金同等物に係る換算差額	△187	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	466,731	14,094
現金及び現金同等物の期首残高	857,348	1,338,796
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,324,080	1,352,890

( 4 ) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

( 継続企業の前提に関する注記 )

該当事項はありません。

( 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 )

該当事項はありません。

( セグメント情報等 )

当社グループは、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。